		十八人	20	牛反	尹仍尹	未計画ン	<u> </u>								
No.	210-310	事	務女	性のための無料	相談事業						所属				
		事業	台								所属				
政策				協働のまちづく! 共同参画の推進)						課 長	長 名		.人 参画推進グループ	
体系	基本事業名	0 4		大円多画の推進 D人権の確立をE	3 おす理情熱							番号	45-51		
	至中尹未口	会計			事業	事業名		Ι,	+ ^ =						
-	予算科目	一般			20010 男	女共同参画	推進			満石か る法律			り止及ひ彼	害者の保護に関	
市级	事業の概要/	日休竹	クかみし		地里仍宁治	粉生色毒类	1+4			3/A/I=	ᅒ	ᄼᅏ	事	988	
)方、手順、詳細 害を受けて苦しんで			り王、	本像で	生記址)				<u>事業期</u> 単年度のみ		
·件数	としては少ない	ⅳが、男	性からの	の相談も受けている	3.	LX C X 17 00							十十.反0007		
				翟日12:30~17:00 0~16:30) 予約不								V i	単年度繰返		
				0~10.30) 」/約/ハ を受けている人に		ドバイスや対応	ふがで	きるよう	な相談	員を養成	₹及び			(H 14 年度~)	
	の向上のための												期間限定複		
1 H	状把握の部	(DO)	_				_	_	_	_		₽(年度	を () () () () () () () () () (
	務事業の目		標												
1	段(主な活動	b)						ì	舌動指	票(事務		活動量	量を表す指標		
	丰度実績(20 4			主な活動) 婦人の家、隼人庁	<u>-</u> ◆\						名称			単位	
				婦人の多、年人17 研修(8/16、10	- /			アオ	目談日	開設日数	枚(延/	べ)		日	
		-3.22.11	INCO	W/15 (6) 10(10)	, ,										
213	王度計画(213	年度に	計画し	ている主な活動)		\Rightarrow	イ	養成講	座開催 [回数			回	
·女性	のための無料	相談([国分働く	婦人の家、隼人庁	*舎)		,	_							
·女性	に関する人権	問題相	談対応	研修(6月と9月に	開催予定)			ウ							
		対象に	こしてい	るのか) *人や	自然資源等			3	付象指	漂(対象の		きを表す	指標)	32 /4	
·市民 ·相談	-	金老(足生委員	員、人権擁護委員)		\Rightarrow	7 7	市民		名称			単位人	
·相談		, E /	-v <u>-</u>	R()()()()()()()()()()()()()(,	7		<u>声风</u> 冓座対象	象者数	· 者数 人					
	ウ 相談員の数 人														
	<mark>図(この事業</mark> 被害等についる			象をどう変えるの	のか)			J.	成果指	漂(対象		る意図	の達成度を表	<mark>表す指標)</mark> 単位	
	阪舌寺にづい 後員の資質が向			0				アオ	泪談件	为	名称			件	
·相診	・相談員が養成される。 イ 講座受講者数 人														
1		- T !- 4	4-8/11	12 - 4.						目談員か				人	
	<mark>!果(どんな結</mark> ゆる形態の暴力								1111000月	号指標(約	結果の 名称	達成皮	を表す指標) 単位	
""	, 6/1/200	3 02 100	осдо	0			_	アロ) Vまた	はセクノ		受けた	市民の割合		
							\Rightarrow	1							
(2) 数	8事業費·指標	= 笙	T	18年度	19年度	20年度	I	ウ 21f	手度	Т		<u> </u>			
(<i>L</i>) nv	の 対 の 対		単位	(実績)	(実績)	(実績)			-/之 ,込)						
	財国庫支		千円												
事	源		千円												
業			千円												
投費	一般則	才源	千円	393	635		23		811						
量—	事業費計	(A)	千円	393	635	7:	23		811						
ш				40	0.4		24		0.4						
	活動指標	アイ	日回	18 2	24 4	•	24		24 2						
	10 ±010 10	ż	I												
	110 H/H	ア	人	127,615	127,773	127,4		1:	28,383						
	対象指標	イウ	人	326 8	318 8	32	20 7		335 6			-			
		ア	件	52	95	1	14		105			+			
	成果指標	1	人	64	41		29		60						
<u> </u>		ウマ	人	0	12.5		0		12.5						
+	位成果指標	アイ	%	13.9	13.5	8	.7		12.5			-			
L	- IT-W-N-11-1W	ا ن													
	務事業の環	境変化		意見等								•			
_	小市70亩业	- ロロナハ		411414/T41 0 1	10 LT 11 / 11/	ハノルス・テークロー・ハー・		A 11	-						

この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

平成13年度に成立、公布された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、被害女性に対する適切な支援を行うため、合併前の旧国分市と旧隼人町で、平成14年度より開始された。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

配偶者からの暴力を正面から取り上げた最初の法律である「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が成立・公布され、潜在化していた暴力の実態が少しずつ顕在化してきた。さらに、被害者保護の強化を図ることを目的に、平成20年1月に同法の改正法が成立・公布された。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

平成20年3月市議会において、「DVに対する相談窓口の設置は考えられないか。」との一般質問がなされた。

	事務事業名 女性のための		無料相談事業	所属部	所属部 企 画 部 月			企画政策課			
2	評価の部(SEE) 政策体系との整		価、ただし複数年度事業 ■ 見直し余地がある			詰びついている	【理由】	₽			
E		い?意図すること	相談事業を実施することによ	り、DV被害	者等がき	きしみから解放さ	れ、あら ゆ	る形態の暴力の根絶につながる。			
的妥	公共関与の女		□見直し余地がある【	理由】 🦠	▼ 3	妥当である 【理	由)之				
部	なぜこの事業を市(りばならないのか?科達成する目的か?	町)が行わなけれ 記金を投入して、						公共団体は、配偶者からの暴力を防 る責務を有する」と規定されている。			
個	対象・意図の多	妥当性	■見直し余地がある【	理由】 🧇	√ ì	適切である 【理	由プ				
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか		DVをはじめとする様々な人 養成をする必要があることか				あるため、ī	市民を対象とした。また、相談員の			
	成果の向上余	地	▼ 向上余地がある 【理	曲】 🌛		句上余地がない	【理由】	₹			
	成果を向上させる余果の現状水準とある 異はないか?何が原が期待できないのか	べき水準との差 原因で成果向上	相談事業を行っていることを ていく必要がある。	知らない被害	害者もま /	ざ多くいると思わ	れるので、	様々な媒体を使っての広報を行っ			
有	廃止・休止の原	成果への影響	□影響無【理由】 □		▼ 5	影響有 【その内	容] 🤼				
效性訊	事務事業を廃止・休 響の有無とその内容		相談する機会がなくなること	こなり、被害	者がます	ます孤立すると	ともにさられ	なる被害を受ける恐れがある。			
個	類似事業との 可能性	統廃合・連携の					(安成旧名	5.40 tily 古 **			
	目的を達成するには			_		、児里価征課の ☑ 統廃合で					
	以外他に方法はない との統廃合ができる	かり類似重業と		、関係課がi	重携を図	ることにより情報	を共有し、	相談者支援を効果的かつ円滑に			
	の連携を図ることに が期待できるか?	より、成果の向上		±1 ^							
H	事業費の削減	余地	□ 他に手段がない 【理】 □ 削減余地がある 【理		V	削減余地がない	【理由】	₽			
対率	成果を下げずに事 いか?(仕様や工法 の協力など)		事業費の主なものは相談員がない。	の賃金であり)、削減す	「ると相談員及て	が相談日数	スの削減につながるために削減余地			
性	人件費(延べ業	業務時間)の削	□ 削減余地がある 【理	曲】 🕏	▼ i	削減余地がない	【理由】	₽			
	i <mark>減余地</mark> やり方を工夫して延 減できないか?成男 正職員以外の職員 いか?(アウトソーシ	見を下げずにより や委託でできな	職員の業務は研修会や養成講座の開催が主であり、最少の人員で取り組んでいるためこれ以上の削減余地はない。								
公平	受益機会·費戶 化余地	用負担の適正	□見直し余地がある [理由] ☑ 公平·公正である [理由]								
村		の平分本に位っ	<u></u>								
計	事業の内容が一部 ⁴ ていて不公平ではな	いか?受益者	市全域の市民を対象とした事	事業であり公	平∙公正	である。					
ᆫ	負担が公平・公正に				. 13	/±= \//±	a = 4-1 \ .				
	評価結果の総括 1次評価者として		:(次年度計画と予算への) : (2)	z映)(PLAI 全体総括(:			果長記入				
	目的妥当性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	·		++° > - -	7 - TI-U				
	有効性 効率性	□ 適切□ 適切				また、氷山の一 づくりを目指さな		である。DV被害の認識を深めても らない。			
_	公平性	☑ 適切	見直し余地あり				L				
(3) 今後の事業の方 □ 廃止 □休止		案)・・・複数選択可 Dやり方改善(有効性改善)	□現	状維持) 改革·改善による期待成果 廃止·休止の場合は記入不要)			
	□ 目的再設定 □ 事業統廃合·連		つやり方改善(効率性改善) つやり方改善(公平性改善)	(従来	通りで特	に改革改善をし		*・・・			
	改革改善案 >	_	,					向			
	ト報·ケーブルテレビ 目談員養成についてⅠ		ごのお知らせを行う。 に限らず、県の講座等も受講	してもらいノ	ウハウを	習得する。		成維 /			
· †			を図るために、担当者による 皮害者支援庁内連絡調整会詞			0		果持			
		· "	及害者 文援庁 内連絡調整会議」を設直 Uた。 低 下								
			すべき課題(壁)とその解決				<u> </u>				
1			∦が主担当となるかなど、市民 整会議に基づき、企画政策詞					jを図り、迅速な支援体制を行う。			
1											

No.	210-320	事事業	務男	女共同参画セミ	<u> </u>	•	所属部企画部 所属課企画政策課						
	政策名			協働のまちづく!	1				課長名川村直				
政策				は同参画の推進	,					<u>へ</u> 参画推進グループ			
体系				男女平等の実現し	に向けた教育・	学習の推進	及()	広報・啓発	電話番号 45 - 51				
		会計			事業	事業名	-//	法令用在出					
	·算科目	一般	0 2			女共同参画:		根拠	同参画社会基本法 第9条				
)方、手順、詳細					事業期	間			
				の埋念を浸透させ :協議し決定する。	るためにセミナ・	ーを開催する	事業。	各総合支所単位で関	開催し、┃ □ 単年度のみ				
主な	内容は、行政側	則から	男女共同		礎的な部分(理:	念、法制度)の	説明	を行い、講師による詞	^{講話、参} ▼ 単年度繰返				
	よる意見交換 [:] 料は無料。	である。	,							H 13 年度~)			
多川	<u>ተተነፈ₩</u> ለት₀								□ 期間限定複数				
									┗(年度	~ 年度)			
	状把握の部(大西										
	(1) 事務事業の目的と指標 手段(主な活動) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
20年	20年度実績(20年度に行った主な活動) 単位												
溝辺∵	横川地区の市	民を対	象に、る	みそめ館で12/6開]催。			ア開催回数		回			
) DIETIX					
21年	帝計画 (21年	一座	計画工	イ参加者数		人							
21年度計画(21年度に計画している主な活動)													
女共同	参画フォーラム	ム」を実	尾施する	ので、その中にセ	ミナーを含める。			ウ					
	象(誰、何を対	対象に	してい	るのか) *人や	自然資源等			対象指標(対象	象の大きさを表す指標)				
市民							_	7	名称	単位			
							\Rightarrow	ア人口					
	' 1												
	意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
男女共	は同参画の視点	を理解	解しても	らう。		_	ア 気づきがあっ	名称	<u>単位</u> %				
						\Rightarrow	ア 気 フさかのつ	に参加有の割合	90				
								j j					
	果(どんな結							上位成果指標	(結果の達成度を表す指標)	W/A			
固定的	な性別役割分	'担意	哉の解え	自を図る。				フ 社会会体 (雲自	<u>名称</u> (市) における男女の地位が	単位 %			
							$ \Rightarrow$		ると思う市民の割合	70			
(2) 総	事業費·指標 の推		単位	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)		21年度 (見込)					
Ш	日産士に		千円	(大限)	(大限)	(大限)		(光区)					
重	別 松子 古田 →	出金	千円										
事業投費	地方信 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		千円										
投費	訳 一般財	<u>。</u> ·源	千円	163	182		64	0					
入 量—		(A)	千円	163	182		64	0					
Щ													
	ンナチャントンエ	ア	<u> </u>	6	5		1	0					
	活動指標	イウ	人	110	88		52	0					
		ア	人	127,615	127,773	127,45	50	128,383					
	対象指標	1		,	,	,		-,					
		ウ	0/	04.0	F7 ^		2	04.0					
	成果指標	ア イ	%	81.3	57.6	56	.ა	84.0					
l '	で は 日 「	ウ					+						
	A - A = 10-1=	ア	%	15.2	20.3	22	.6	19.0					
上	位成果指標	1					-						
(3) 事	務事業の環境	ウ 章変化	(∵住耳										
(J) J	の事務事業を	開始	したき	。 っかけは何か?I	ハつ頃どんな約	経緯で開始さ	された	のか?					

合併前の旧国分市と旧隼人町で、平成13年度より開催されていた。平成18年度からは男女共同参画に対する市民の気づきを促す機会として少人数を対 象としたセミナーを開催している。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 団体・グループにおける参加で同じ顔ぶれになりつつあり、個人での一般参加が少なくなってきている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? セミナー参加者から「霧島市になってこのようなセミナーが身近で開催されるようになり喜ばしい。」、「セミナーに出てくる方は、意識改革をしたい人や問題 意識を持っている方。出てこない方がどう考えているか、問題点を持っているのかが知りたい。」等の意見が寄せられている。

	事務事業名	男女共同参画·	セミナー開催事業		所属部	企 画	部	所属課	企画政策課		
2	評価の部(SEE) */ 政策体系との整義		価、ただし複数年度 ■ 見直し余地が				びついている	【理由】「			
	この事務事業の目的に 策体系に結びつくか? が結果に結びついてに	は市(町)の政 ? 意図すること			•				担意識の解消につながっている。		
的妥			□見直し余地が	ある【理	由)	☑ 妥	当である 【理	曲】			
性評	なぜこの事業を市(町 ばならないのか?税金 達成する目的か?)が行わなけれ stを投入して、	男女共同参画社会基性に応じた施策を実					き画社会の	形成の促進に関し、その区域の特		
価	対象・意図の妥	当性	□見直し余地が	ある【理	曲)之	☑適	切である【理	曲〕			
	対象を限定・追加すべ 限定・拡充すべきか?		同参画社会の実現を	図るため	にも市全域				と能力を十分に発揮できる男女共		
	成果の向上余地	!	▼ 向上余地があ	▼向上余地がある 【理由】 🤼 □ 向上余地がない 【理由】 🥄							
	成果を向上させる余地 果の現状水準とあるべ 異はないか?何が原因 が期待できないのか?	き水準との差 因で成果向上	セミナー案内方法を ナーにする。 例えば、	工夫した! 各自治な)、参加者の 公民館で開)アンケー 催すること	ト等の分析を行った。 とで、市民が参	うい、内容 加しやすい	がわかりやすく、参加しやすいセミ 1体制づくりをする。		
有	廃止・休止の成果	果への影響	□影響無【理由	1 2		▼影	響有 【その内	容] 🦜			
効性評価	事務事業を廃止・休止 響の有無とその内容に		市において男女共同 まなくなる。	ー 市において男女共同参画の基本的な考え方を学ぶ機会がなくなり、固定的な性別役割分担意識の解消が進 まなくなる。							
Щ	類似事業との統 可能性	廃合・連携の	✓ 他に手段がある。				,				
	目的を達成するには、		□ 統廃合できる				#座』 ☑ 統廃合で	きない 🕤	✓ 連携できない 🕤		
	以外他に方法はないフ との統廃合ができるか	- WT (N) - NK 1	参加定員が限られて	おり 霧島	島市民の名	〈は参加で	できない				
	の連携を図ることにより が期待できるか?)、成果の向上				(10)	C C '&V '.				
	事業費の削減余	池	□他に手段がな □削減余地があ			▽削	減余地がない	【理由】	<u>7</u>		
効率	成果を下げずに事業 いか?(仕様や工法の	費を削減できな	_		•				•		
性	人件費(延べ業)	務時間)の削	□削減余地があ	る【理由	1 3	☑削	減余地がない	【理由】			
	<mark>減余地</mark> やり方を工夫して延べ 減できないか?成果を 正職員以外の職員や いか?(アウトソーシン	E下げずにより 委託でできな	男女共同参画セミナ ことから削減する余地		するために	必要な事	務を行ってお	〕、今後は「	開催回数を増やしていく計画である		
公	受益機会·費用的	負担の適正	□見直し余地が	ある【理	申プ	☑ 公	平・公正である	る【理由】	₽		
平	1037.48										
評	事業の内容が一部のきていて不公平ではない 負担が公平・公正にな	1か?受益者	市全域の市民を対象	とした事	業であり公 -	平・公正で					
	評価結果の総括と 1次評価者としての		(次年度計画と予算		映)(PLAN 体総括(打			果長記入村			
(')	目的妥当性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	<u>(=) </u>	- H-140-1-1	W 7 & 7	/ Im				
	有効性 効率性		▼ 見直し余地あり ¹ ▼ 見直し余地あり ¹		は 同参画に いかが、課			民はまだ多	くないので、いかに市全域に浸透さ		
	公平性	☑ 適切☑ 適切	□ 兒直∪赤地あり	200	1 ()) ()	KE COO.					
(3)	今後の事業の方向		·	7.6 ± \	— тву	♪ /++ +			改革・改善による期待成果		
<	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統廃合·連携 改革改善案 >	事業の)やり方改善(有効性i)やり方改善(効率性i)やり方改善(公平性i	改善)	□ 現場 (従来)		こ改革改善をし		E止·休止の場合は記入不要)コスト削減 維持 増加向		
・セミナー参加者のアンケート内容を分析し、分りやすい内容にするため、事前に講師と十分な打合せをする。 ・セミナー開催の回数を増やして男性が参加しやすいような日程(例えば、平日の夜や土日に開催する)を設定す る。 果持											
(5)	改革、改善を実現す	ナストで紹治っ	ナバき理頭 (辟) レス	-の舩油:	等				低下		
						りための男	男女共同参画に	こ関する様	々な研修を受ける。		

		平成	20	年度	事務事業	<u> 業評価シ</u>	<u>- </u>					
No. 210		事	務 男	女共同参画広報	·啓発事業						部	
		事業:	白							課 企画政策		
Th				協働のまちづくり						名 川村 直		
休系				同参画の推進 女平等の実現	- 向けた数套。	学习の批准	= T3 7 K	广起, 改彩	所属G(係 電話番		参画推進グループ 1 1	
		기 <u>스</u> 会計	真の方		事業	事業名	i 及 い		电前笛	与 40-01	1 1	
予算科		一般	0 2			女共同参画:	推進習	法令根拠				
# 75 # NV 4	Int TE (E	11111	4. 11. 10		#00000 ch.	*		1		= W.H.	88	
				方、手順、詳細。				<u>本像を記述)</u> びケーブルテレビ(毎日\た □	事業期	間	
通じて、広報			眼合光り	リルシート 11 11 11 11 11 11 11	ラ)、ロかームへ	一ク(旭时史	机)及	07-777700	サカ)を [単年度のみ		
・多くの市民	に男女共	同参			発を図るため、こ	フォーラム(講済	寅会等	()を隔年で開催する	る。また、	単年度繰返		
男女共同参				≣する。 得のための研修を	行う						H 11 年度~)	
		· 四 0 7	ルベル	〒07/20707 多で	11 70					」期間限定複数		
4 TE 4.54m		20)	_				_			→ (年度	~ 年度)	
1 現状把 (1) 事務事			煙									
	な活動)		ាភ					活動指標(事	務事業の活動	動量を表す指標)		
20年度実	績(20年	度に	行った	主な活動)					名称	,	単位	
				ームページ及びケー 引催(2/14、2/24連続		•		ア市報発行回答	回			
				E実施(7/10)	, , , ,							
21年度計	-画/21年	使に:	针面1.	ている主な活動)			イ 講座等参加	者数		人	
・同上の事業		·反に	可凹し	ている工作は割)		,					
・隔年ごとの	男女共同	参画に	フォーラ.	ムを開催(1月23E	∃)			ウ				
	೬、何を対	象に	してい	るのか) * 人や目	自然資源等			対象指標(対		長す指標)		
·市民							_	ア人口	名称		単位	
							\Rightarrow	7 7 1			人	
								ن ن				
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す												
・男女共同参画の視点を理解してもらう。												
							\Rightarrow	1	に参加日の	'러'다	%	
								ウ				
				けるのか)				上位成果指標		戊度を表す指標)	W /A	
・固定的な性	上別役割欠	〕担思	誠の解え	月を凶る。				ア 社会全体(霧島	<u>名称</u> ■市)における	里女の地位が	単位 %	
							\Rightarrow	平等になってに			70	
(2) 総事業			単位	18年度	19年度	20年度		21年度				
	の推 国庫支出		千円	(実績)	(実績)	(実績)		(見込)				
	郎道府県支	出金	千円									
事源—— 業内— 投費訳—	地方債		十円日									
投費訳	その他		千円	199	417	21	58	757				
ι λ ι		(A)	千円	199	417		58	757				
里												
		ア	回	22	22		22	22				
活動	指標	イ	人	223	380	17	77	500				
-		ウア	人	127,615	127,773	127,45	50	128,383				
対象:	指標	1		121,010	121,110	121,40		120,000				
	-	ウ										
.+ m.	15+亜	ア	%	81.3	57.6	56	.3	84.0				
成果?	白信	1 ウ					- $+$					
		ア	%	15.2	20.3	22	.6	19.0				
上位成	果指標	1										
(2) 事势事	と しゅいしゅう	ウ	/ . /÷ □									
(3) 事務事	未い取り	現め	たきっ	^{思兄寺} ♪かけは何か?レ	ハつ頃どんな約	圣緯で開始 を	された	のか?				
正された					ケッタに甘づさ				47 LBB > + '\	u = + u ++ , +	がはなさるいてされ	

平成11年施行された「男女共同参画社会基本法」第9条に基づき、男女共同参画社会について市民の理解と関心を深めるため、様々な媒体を通じて広報 を行い、また、講演会や講座等を実施している。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?・インターネットの普及に伴い、ホームページで広報・啓発する機会が増えた。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

・市民から、「ケーブルテレビの普及が進みつつあるので、ケーブルテレビを使った広報・啓発を充実してほしい。」との意見があった。

	事務事業名	男女共同参画	広報·啓発事業	所属部	企 画	部	所属課	企画政策課				
2	評価の部(SEE) ³ 政策体系との割		『価、ただし複数年度事業は ■ ■ 見直し余地がある 「理		▽結	びついている	【理由】「	<u></u>				
	この事務事業の目的 策体系に結びつくかが結果に結びついて	りは市(町)の政 か?意図すること		男女共同参画に関する広報・啓発を行うことで、性別に基づく固定的な役割分担意識の解消につながっている。								
的妥	公共関与の妥	当性	■見直し余地がある【理	曲 与	▼ 妥	当である【理	由」					
性評	なぜこの事業を市(F ばならないのか?税 達成する目的か?	町)が行わなけれ 記金を投入して、	男女共同参画社会基本法第9性に応じた施策を実施する責				※画社会の	形成の促進に関し、その区域の特				
価	対象・意図の姿	妥当性	□見直し余地がある【理	!由】 🕏	☑ 適	切である【理	申プ					
	対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか		男女共同参画に関する広報・会の実現を図るためにも市全					十分に発揮できる男女共同参画社				
	成果の向上余	地	▼ 向上余地がある 【理日	<u> </u>	一向	上余地がない	【理由】	₽				
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 原因で成果向上	現在、市報には不定期に情報社会に向けた啓発に取り組む		いるので、	通年企画とし	て、一定の	Dスペースを確保し、男女共同参画				
有	廃止・休止の原	成果への影響	□影響無【理由】		☑影	響有 【その内	容] 🦜					
対性評価	事務事業を廃止・休 響の有無とその内容			に紙ベースの情報を頼りにしている市民に、男女共同参画の考え方が浸透せず、性別に基づく固定的な役 分担意識の解消につながらなくなる。								
ПЩ	類似事業との紹 可能性	統廃合・連携の	✓ 他に手段がある(具体→ 報道機関・ケーブル			,	まが可能で	± 2				
	目的を達成するには		□ 統廃合できる □			☆ 統廃合で						
	以外他に方法はない との統廃合ができる		┃ ┃ ┃それぞれのメディアの特性をシ	らかした情報	8発信によ	い、啓発効果;	が増大する	5.				
	の連携を図ることに、 が期待できるか?	より、成果の向上						•				
-	事業費の削減	余地	□他に手段がない【理由□削減余地がある【理由		☑削	減余地がない	【理由】	₽				
効率	の協力など)			削業者に依	頼する方	法が現在のとる	ころ効率的	でコスト面でも適正であると考える。				
性	人件費(延べ業	業務時間)の削	□ 削減余地がある 【理日	a) 🕏	☑削	減余地がない	【理由】	₽				
	減余地 やり方を工夫して延 減できないか?成果 正職員以外の職員・ いか?(アウトソーシ	見を下げずにより や委託でできな	現在の職員数で事業を行って	いるので、	人件費の	削減余地は考	えられない	1,				
公	受益機会·費用 化余地	用負担の適正	■見直し余地がある【理	(由)	☑ 公	平・公正である	[理由]	₽				
公平世		の立さまに位っ										
計	事業の内容が一部(ていて不公平ではな	いか?受益者	市全域の市民を対象とした事	業である。								
	負担が公平・公正に						· ·					
_	評価結果の総括。 1次評価者として		:(次年度計画と予算への反 (2) 全	映)(PLAN :体総括(排			果長記入村	(M))				
	目的妥当性		□ 見直し余地あり → □ 見直し余地あり → 男女!	10454	÷/+	_ 14.\# 7 4 4						
	有効性 効率性	□ 適切☑ 適切						かに隅々まで啓発するかが大事で なければならない。				
(2)	公平性	▼ 適切	見直し余地あり				[(4)	改革・改善による期待成果				
(3)	□ 廃止 □休止	▼ 事業の	案)・・・複数選択可 Dやり方改善(有効性改善)	□ 現壮			(序	隆止 <u>·休止の場合は記入不要</u>)				
	□ 目的再設定□ 事業統廃合・連打		Dやり方改善(効率性改善) Dやり方改善(公平性改善)	(従来)	通りで特に	改革改善をし	ない)	「・・・・ <u>コスト</u> ・・・・ 削減 維持 増加				
	改革改善案 >		男女共同参画に関する意識を	高めてもらう	0			向 上				
		成維果 低下										
(5)	改革 改善を宝理	する上で解注	すべき課題(壁)とその解決	 苦								
			的で最大限な啓発を図る。	T.								

入			十八人	20	十反	争纷争。	未計画ン	רן —					
政策	No.	210-340			女共同参画推進	態話会開催	事業						
原来名 0 4 男女共同参画位理		功等夕			お飾のまたづハ	1							
2)							
	体系					共同参画の伝							
		エーテスロ							注企				
男女共同参回社会の支援を含す動に「虚なを指素」、取用ロットの機体、存在を対する事態と、	3	予算科目	一般	0 2	0 1 1 2	20010 男	女共同参画:	推進	サースマー 男子 根拠 男子	女共同参画	社会基本法 第9第	K	
男女共同参回社会の支援を含す動に「虚なを指素」、取用ロットの機体、存在を対する事態と、	事務	事業の概要(且休的	内かやご	】	期間限定複	数年度事業	は全	本像を記述)		工業車	間	
新田東	男女	共同参画社会	の実現	見をめざ	す動向と意義を踏	まえ、取り組むく				に平成19),i=0	
の無能、市民で組織する。男女共同会画推進期話会、による経言等を踏まえて策定する。							BD 4日小十六口 ≐田 乙	を小中	佐 岸内郊钾层	I ⊢ ⊦ z △詳			
期間限定複数年度 年度 年										さによる女硪			
現林把海の部(DO)	平成	20年度からは	計画に	こもとづし	1て進行管理を行	っていくこととな	る。						
現林部瀬の部 (DO)													
手段(上名活動) 2(1年度に計画している主な活動) 達行管理について、意見をいただための男女共同参画推進懇話会を開催。 対象(建・何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民・事業所 一般市民による会議開催回数 回 対象(建・何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民・事業所 一般市民による会議開催回数 回 対象(建・何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 一般市民による会議開催回数 回 対象(建・何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民・事業所 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一												,	
20年度集積(20年度に行った主な活動) 注行管理について、意見をいただくための男女共同参画推進部話会を開催。 21年度計画(21年度に計画している主な活動) 道行管理について、意見をいただくかの男女共同参画推進部話会を開催。 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等									ングモナナドナ田	(市功市光の	にも 見 た 志 士 比 !!!		
② 14年度計画 (21年度に計画している主な活動)				行った	主な活動)				活 則指標		防団重を表り指標	単位	
21年度計画(21年度に計画している主な活動) 進行管理について、意見をいただくための男女共同参照指進想話会を開催。 対象(課、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民・事業所 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 男女共同参画の視点を理解してもらう。 第本(どんな結果に結び付けるのか) 方針決定過程への女性の参画を図る。 「本事業所における男女の地位が知ら、実績」の企業によって、対象をどう変えるのか) 男女共同参画の視点を理解してもらう。 「本事業所数 箇所における男女の地位が知ら、単位 平等によっていると思う形態の割合 単位 平等になっていると思う形成の割合 単位 中位 平等になっていると思う形成の割合 上位成果指標(結果の違成度を表す指標) をお 単位 (実績) (実績) (実績) (実績) (実績) (実績) (実績) (実績)						参画推進懇話会	☆を開催。		7 60 → □		38/H (=) *h		
2 日本 1 日本									ア一般市氏	による会議	荆惟凹 釵	Ш	
2 日本 1 日本	_								イ 庁内部課	!長による会!	議開催回数		
計画に基づき、進行管理のための庁内部隊長による会議を開催、 対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市民・事業所													
京田 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京							で用性。		ウ				
京田 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	対	象(誰、何を	対象に	こしてい	るのか) * 人や	自然資源等			対象指標	対象の大きる	さを表す指標)		
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 男女共同参画の視点を理解してもらう。					, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			, k					
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 男女共同参画の視点を理解してもらう。 A	ア人口												
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 男女共同参画の視点を理解してもらう。 Aim													
Adaptive Continue	意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
本学になっていると思う市民の割合	\ -												
括果(どんな結果に結び付けるのか)													
大田	十分になっていると恋りは氏の割口												
T 方針決定過程に参画している女性の割合 % 7 方針決定過程に参画している女性の割合 % 7 方針決定過程に参画している女性の割合 % 7 方針決定過程に参画している女性の割合 % 7 方針を関係を関係 9 7 方針決定過程に参画している女性の割合 % 7 7 7 7 7 7 7 7 7									上位成果		達成度を表す指標)	24 / - -	
(2) 総事業費・指標等 の推移 単位 18年度 (実績) (実績) (実績) (実績) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込) (見込	力虾法	大正週往への3	くはい	参 囲を区	4ຈ.			_ \	ア方針決定		ている女性の割合		
(2) 総事業費・指標等 の推移 単位 (実績) (実績) (見込) 財 国庫支出金 千円								\neg					
の推移 単位 (実績) (実績) (見込)	(0) 44	事业事 长枝	# <i>^</i>	1	40左座	40年度	00左座					•	
国庫支出金 千円 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(2) 総			単位									
事 演 地方債 千円 1円 1円 1円 1円 1円 1円 1円		日底士		千円	(人)	(人(京)	(人)()		(2022)				
本学 11 343 325	事	和道府県											
本学 11 343 325	業	内・地方										-	
T 回 6 6 2 5	投費	一般!			949	928	(92	325				
大切 127,615 127,773 127,450 128,383 127,470 15.2 20.3 22.6 19.0 15.2 20.3 22.6 19.0 15.2 20.3 22.6 19.0 15.2 20.3 22.6 19.0 15.2 20.3 22.6 24.5 25.6 24.5 25.6 24.5 25.6 25.5 15.0 15.2 20.3 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 15.2 25.6 25.5 15.0 25.6 25.5 25.6 25.6 25.5 25.5 25.6 25.5 25.5 25.5 25.6 25.5 25.5 25.5 25.5 25.5 25.5 25.5	量—	事業費計	(A)	千円	949	928	(92	325				
活動指標 イ 回 5 4 0 3 ウ 127,615 127,773 127,450 128,383 対象指標 イ 箇所 4,989 不明 不明 4,470 ウ フ タ 15.2 20.3 22.6 19.0												-	
活動指標 イ 回 5 4 0 3 ウ 127,615 127,773 127,450 128,383 対象指標 イ 箇所 4,989 不明 不明 4,470 ウ ウ 15.2 20.3 22.6 19.0													
活動指標 イ 回 5 4 0 3 ウ 127,615 127,773 127,450 128,383 対象指標 イ 箇所 4,989 不明 不明 4,470 ウ フ タ 15.2 20.3 22.6 19.0													
ウ ウ 127,615 127,773 127,450 128,383 対象指標 イ 箇所 4,989 不明 不明 4,470 ウ ア % 15.2 20.3 22.6 19.0 成果指標 イ ウ ウ 上位成果指標 イ % 1.9 1.9 2.6 2.5 ウ ウ 2.5 2.5 ウ ウ 2.5 2.5 ウ ク 2.6 2.5 ウ ク 2.6 2.5 ウ 2.6 2.5 2.6 2.7 2.6 2.5 2.6 2.7 </td <td></td> <td>活動指煙</td> <td></td>		活動指煙											
対象指標 イ 箇所 4,989 不明 不明 4,470 ウ		/H±//11/1//	ウ		Ü				0				
ウ フ % 15.2 20.3 22.6 19.0 成果指標 イ ウ ウ 25.6 24.5 26.1 32.0 上位成果指標 イ % 1.9 1.9 2.6 2.5 ウ ウ ウ 0 0		112 IVIE											
成果指標 ア % 15.2 20.3 22.6 19.0 ウ フ % 25.6 24.5 26.1 32.0 上位成果指標 イ % 1.9 1.9 2.6 2.5 ウ ウ フ % (3) 事務事業の環境変化・住民意見等		对家指標	イ 古	固所	4,989	个明	个	明	4,470				
成果指標 イ ウ ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク ク				%	15.2	20.3	22	.6	19.0			<u> </u>	
ア % 25.6 24.5 26.1 32.0 上位成果指標 イ % 1.9 1.9 2.6 2.5 ウ ウ 1.9 2.6 2.5 (3) 事務事業の環境変化・住民意見等		成果指標	1										
上位成果指標 イ % 1.9 1.9 2.6 2.5 c (3) 事務事業の環境変化・住民意見等	-			0/6	25.6	24 5	26	1	32.0				
ウ	<u> </u>	位成果指標											
			ウ										
						<u> </u>			<u>-</u>				

この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

平成11年に施行された「男女共同参画社会基本法」第9条の規定により、平成17年11月7日の霧島市合併で、平成18年度より「霧島市男女共同参画計画」を策定するに至った。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

国、県において男女共同参画に関する計画策定及び条例制定がなされた。県内市町村においても男女共同参画に関する施策が取り組まれ、計画策定や条例制定をしている市町村が増えてきている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

平成20年3月市議会において、「男女共同参画推進の取組みの現状はどうなっているか。」「就労の場における男女共同参画の促進について市長のお考えはどうか。」「霧島市男女共同参画条例の制定の今後の見通しについてはどうか。」との一般質問がなされた。

	事務事業名	男女共同参画	推進懇話会開催事業		所属部	企 画	部	所属課	企画政策課		
2	評価の部(SEE) を 政策体系との		位、ただし複数年度 □ 見直し余地があ				びついている	【理由】 「	<u>5</u>		
	この事務事業の目的 策体系に結びつくかが結果に結びついて	りは市(町)の政 か?意図すること		:「第一	次霧島市絲				~ 動のまちづくり」の施策として、「男女		
的妥	公共関与の妥	当性	■見直し余地があ	る【理	由】与	▼ 妥	当である 【理	曲】与			
評	ばならないのか?税 達成する目的か?	町)が行わなけれ 記金を投入して、	男女共同参画社会基本性に応じた施策を実施					参画社会の	形成の促進に関し、その区域の特		
価	対象・意図の多	妥当性	■見直し余地があ	る【理	由】ラ	☑ 適	切である【理	由】ラ			
	対象を限定·追加す 限定·拡充すべきか		一人ひとりの個性と能力 とするのが望ましい。	を十分)に発揮で	きる男女夫	共同参画社会(の実現を図	るためにも、市全域の市民を対象		
	成果の向上余	地	▼ 向上余地がある	【理由		一向	上余地がない	【理由】「			
	成果を向上させる余 果の現状水準とある 異はないか?何が原 が期待できないのか	べき水準との差 原因で成果向上		生別による固定的な役割分担意識にとらわれず、人権尊重を基盤とした男女平等観の形成を促進するため、 社会のあらゆる分野において、男女平等を推進する施策の充実を図る。							
有	廃止・休止の原	成果への影響	□影響無【理由】	₽		☑影	響有 【その内	容] 🦜			
効 性 評	事務事業を廃止・休響の有無とその内容		本市の男女共同参画の れると男女平等を基盤と						可を進行管理することになる。廃止さ にくなる。		
価	類似事業との紹 可能性	統廃合・連携の	□ 他に手段がある	(具体)	的な手段,	事務事業)				
	目的を達成するには 以外他に方法はなり	ハか?類似事業	→		連携できる	5	□ 統廃合で	きない 🕤	□連携できない		
	との統廃合ができる の連携を図ることに、		男女共同参画の推進を	図るた	めの計画第	(定及び記	†画の進行管理	理を行う事	業であり、他に類似のものはない。		
	が期待できるか?	A lik	✓他に手段がない			- 161	\	Irm I 1			
	事業費の削減		■削減余地がある	【埋田	ک ے ال	✔削	減余地がない	【埋田】	→		
効率	07 (M)73 GC (事業質は、推進怨話会				 生懇話会を継ん	売するため	、事業費の削減余地はない。		
性輕	人件費(延べ業 減余地	業務時間)の削	□削減余地がある	【理由	1] 🕏	☑削	減余地がない	【理由】			
	やり方を工夫して延	見を下げずにより や委託でできな	男女共同参画計画は男 今後は計画の進捗状況 で対応して〈ことから削〉	の管理	世や推進懇	進するため 話会の開	かの重要なもの 催などを行って)である。 ていくことに	になり、引き続き最低限必要な職員		
公平			□見直し余地があ	る【理	由)之	▽ 公	平・公正である	3 【理由】	₽		
評	事業の内容が一部の ていて不公平ではな 負担が公平・公正に	いか?受益者	市全域の市民を対象と	した事業	業であり、必	〉平·公正	である。				
	評価結果の総括の 1次評価者として		:(次年度計画と予算/		映)(PLAN 体総括(抗			果長記入	開)		
(1,	目的妥当性		🔲 見直し余地あり 📥	(Z) ±		KUKU,	汉自杰)		-		
	有効性 効率性		▼ 見直し余地あり ▼ 見直し余地あり ▼ りゅう		女共同参 充実してい			平成20年	F度からは計画に沿った進行管理		
	公平性	✓ 適切✓ 適切	□ 見直し赤地あり	م دران بها	.76 ,2 0 CV	1120.5213	υ, _δ ,				
3 1	研修会等に参加しや	すい体制づくりを				:めに、男: 	女共同参画に 	関す	上 成 維		
· ₹	れぞれが日常業務を	を抱えている中、し		懇話会	の委員が			ー <u>ー</u> かが課題で	である。職員の参加についてはグ		
ル	ー フ内での調整をし ⁻	ていただく。懇話:	会委員については、参加	しやす	い日時の記	党定を行う	0				